

# 2024 セーリングスピリッツ級九州選手権大会 2024 国スポウインドサーフィン級選手権大会 帆走指示書

## 1 規則

- 1.1 本大会は、『セーリング競技規則 2021-2024』（以下 RRS という）に定義された規則が適用される。
- 1.2 帆走指示書（以下「SI」という）と他の適用規則が矛盾した場合は、SI を優先する。これは規則 63.7 を変更している。
- 1.3 本大会のすべての規則を決定するのは次の通りとする。
  - (a) 【DP】は、プロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する規則を意味する。
  - (b) 【NP】は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則 60.1(a) を変更している。
- 1.4 RRS 付則 P、及び付則 T を適用する。

## 2 帆走指示書（SI）の変更

- 2.1 SI の変更は、それが発効する当日の 9:30 までに掲示される。ただし、レースの日程の変更は、それが発効する前日の 17:30 までに掲示される。

## 3 選手への通告とコミュニケーション

- 3.1 競技者への通告は管理棟玄関前に設置された公式掲示板に掲示される。加えて、LINE オープンチャット（以下「オープンチャット」という）にて大会側から情報の発信を行う。ただし、これは公式掲示板を補助するものとして扱うため、選手側からの投稿等は一切受け付けない。選手等は右の QR コードから参加すること。



SS の大会のオープンチャットのリンク

[https://line.me/ti/g2/QH8G8Ny3vjO3RTLpTa8ZJP53JkNfD4Csot9QRA?utm\\_source=invitation&utm\\_medium=link\\_copy&utm\\_campaign=default](https://line.me/ti/g2/QH8G8Ny3vjO3RTLpTa8ZJP53JkNfD4Csot9QRA?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default)

オープンチャットに参加する際は、クラス・セール番号・性別（M・F）で名前を登録をすること。

（例）ウインドサーフィン・セール番号 41・男の場合・・・ WS 41 M

セーリングスピリッツ級・セール番号 41・女の場合・・・ SS 41 F

- 3.2 陸上本部は、管理棟 2 階に設置される。
- 3.3 【DP】レース中は緊急の場合を除き、艇は音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。この制限はモバイル・フォンにも適用される。

## 4 【DP】行動規範

- 4.1 競技者及び支援者は、レース委員会、テクニカル委員会、プロテスト委員会からの合理的な要求に応じなければならない。

## 5 陸上で発する信号

- 5.1 陸上で発する信号は、ハーバー入口門扉横の信号柱に掲げられ、同時に LINE オープンチャットにも同内容が発信される。以下、陸上で発する信号には LINE オープンチャットでの発信も含まれる。
- 5.2 【NP】 【DP】 音響信号 1 音とともに掲揚される D 旗は「艇はこの信号が発せられるまでハーバーから離れてはならない」ことを意味する。また、予告信号は D 旗掲揚後 30 分より前に発せられない。
- 5.3 予告信号予定時刻の 30 分前までに D 旗が掲揚されない場合、そのレースのスタートは時間に定めなく延期されている。

## 6 日程

### 6.1 レース日程

日 付	予定レース数	最初のレースの スタート予告信号予定時刻
6月1日（土）	3 レース	10：30
6月2日（日）	3 レース	10：30

- 6.2 レースは各クラス最大 6 レースを予定する。1 日最大 4 レースを実施することがある。
- 6.3 スタートは基本的に男女国スポウインドサーフィン級、セーリングスピリッツ級の順に行う。ただし、着順は男女同一記録され、最終順位は男女別とする。また、レースの進行上、順番が変わることもある。
- 6.4 RRS レース信号「オレンジ旗」に以下を追加する。  
「1 つのレースまたは一連のレースが間もなく始まることを艇に注意喚起するために、予告信号を発する 5 分前までに、レース委員会信号艇（以下、シグナルボート）は音響 1 声とともにオレンジ旗を掲揚する。」
- 6.5 最終日は 14:00 より後に予告信号を発しない。

## 7 クラス旗

- 7.1 クラス旗は次のとおりとする。

男女ウインドサーフィーン級 — 国スポウインドサーフィーン級旗      セーリングスピリッツ級  
—セーリングスピリッツ級旗

## 8 レースエリア

- 8.1 レースエリアは西の浜沖（C 海面）及び東の浜沖（B 海面）を使用する。「添付図 A」レースエリアの指示は陸上の公式掲示板を用いて行う。海上で海面を変更する場合は、シグナルボートに L 旗を掲げて指示する。

## 9 コース

- 9.1 「添付図 B」の見取り図は、レグ間の概ねの角度、通過するマークの順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。
- 9.2 予告信号以前に、レース委員会信号艇に「艇の帆走すべきコース」及び「最初のレグのおおよそのコンパス方位」を掲示する。

## 10 マーク

- 10.1 マークはオレンジ色円柱台形ブイを使用する。

- 10.2 SI12に規定される新しいマークは、緑色円錐台形ブイである。
- 10.3 スタート・マークは、スターボードの端のシグナルボートとポートの端の黄色円柱形ブイとする。
- 10.4 フィニッシュ・マークはポートの端のコミッティーボートとポートの端の黄色円柱形ブイとする。

11 スタート

- 11.1 スタート・ラインは、スタート・マーク上でスターボードの端のオレンジ旗を掲げるシグナルボートのポールと、ポートの端のオレンジ色円筒形ブイの間とする。
- 11.2 スタート信号後4分以内にスタートしない艇は、審問なしに『スタートしなかった (DNS)』と記録される。これはSSR A5.1とA5.2を変更している。
- 11.3 レースが再スタートまたは再レースとなった場合に掲示される、RRS30.4に抵触した艇のセール番号が次のレースの予告信号前にシグナルボートの掲示板に掲示される。
- 11.4 **【NP】** SI11.3以外でスタート時にOCS、UFD、及びBFDと記録された艇のセール番号を一連のスタート完了後、シグナルボートのスターンに掲示する。この掲示の失敗、またはリストの不十分及び誤りは救済の要求の根拠とはならない。これはRRS60.1(b)を変更している。
- 11.5 **【DP】 【NP】** 予告信号が発せられていない艇は、他のレースのスタート手順の間、スタート・エリアを回避しなければならない。スタート・エリアとは、コースサイド及びスタート・ラインからおおむね50m以内の範囲のことを指す。

12 コースの次のレグの変更

- 12.1 コースの次のレグを変更する為に、レース委員会は、(a) SI10.2に示す新しいマークを設置するか、(b) フィニッシュ・ラインを動かすか、(c) 風下ゲートを動かす。また、実行できれば直ぐに元のマークを除去する。その後の変更で新しいマークを置き換える場合、そのマークは元のマークで置き換える。

13 フィニッシュ

- 13.1 フィニッシュ・ラインは、フィニッシュ・マーク上の青色旗を掲げているポールとフィニッシュ・マークのコース側の間とする。

14 ペナルティー方式

- 14.1 **【NP】 【SP】** SI 18.2の出艇申告及び帰着申告に違反した艇には、レース委員会より標準ペナルティーが課される。ペナルティーは直前に行われたレースに対して課される。ただしDNFより悪い得点が与えられることはない。
- 14.2 RRS T1に基づく「レース後のペナルティー」を履行した艇は、得点略語「PRP」を用いて記録される。これはRRS A10を変更している。
- 14.3 プロテスト委員会は裁量ペナルティー **【DP】** の目安(ガイドライン)を初日に掲示する。

15 タイムリミット、フィニッシュウィンドウ、ターゲットタイム

- 15.1 マーク1のタイムリミット、レース・タイムリミット、フィニッシュウィンドウ、及びターゲットタイムを下表に示す。

種目	マーク1のタイムリミット	レース・タイムリミット	フィニッシュウィンドウ	ターゲットタイム
国スポウインドサーフィン級	15分	30分	10分	20分

セーリング・スプリッツ級	20分	50分	10分	35分
--------------	-----	-----	-----	-----

- 15.2 マーク1のタイムリミットまでに1艇もマーク1に達しない場合、レースを中止する。
- 15.3 フィニッシュウィンドウは、RRS30.3、または30.4に抵触しない最初の艇がコースを帆走してフィニッシュした後もフィニッシュ・ラインが設置されている時間である。フィニッシュウィンドウ内にフィニッシュできず、かつその後リタイアせず、ペナルティーを課されず、または救済を与えられなかった艇は、審問なしに『フィニッシュしなかった(DNF)』と記録される。これはRRS35、A4、A5を変更している。
- 15.4 ターゲットタイムどおりにならなくても、救済要求の根拠とはならない。これは、RRS62.1(a)を変更している。

## 16 審問要求

- 16.1 抗議・救済要求の締切時刻は、その日の当該クラスの最終レース終了後、またはレース委員会が本日はこれ以上レースを行わないという信号を発した後のどちらか遅い方から60分とする。この時刻は公式掲示板に掲示される。
- 16.2 審問要求の様式は、管理棟2階にあるプロテスト委員会事務局で入手できる。そこで得た「審問要求書」に所定の事項を記入し、提出することで審問要求ができる。ただし抗議、及び救済、または審問再開の要求は適切な締切時間内にプロテスト委員会事務局へ提出しなければならない。
- 16.3 審問の当事者であるか、または証人として名前があげられている競技者に、審問の予定を知らせるため、抗議締切時刻後のおよそ30分以内に通告が掲示される。審問は管理棟前の公式掲示板にて掲示された時刻に始められる。
- 16.4 レース委員会、テクニカル委員会、またはプロテスト委員会からの抗議をRRS61.1(b)に基づき、艇に伝えるために抗議の通告を掲示する。
- 16.5 RRS付則Pに基づき、RRS42違反に対するペナルティーを課された艇のリストは公式掲示板に掲示される。
- 16.6 審問の順序及び待機場所
- (a) 審問は基本的に受付順に行う。
  - (b) 当事者は、プロテスト委員会事務局付近に待機しなければならない。

## 17 得点

- 17.1 本大会の成立には、各クラス1レースを完了することが必要である。
- 17.2 (a) 完了したレースが3レース未満の場合、艇のシリーズ得点は得点の合計とする。  
(b) 完了したレースが3レース以上の場合、艇のシリーズ得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。
- 17.3 失格(DSQ・DNE)、または規則30.3、及び30.4に基づき失格(UFD、BFD)とされた艇、及びOCN、DNS、DNF、DNCとされた艇は、「当該種目参加艇数+1点」とする。これはRRS A5.1とA5.2を変更している。
- 17.4 同時にスタートした種目及び種別については、そのレース毎の順位で得点を計算し、個別に種目及び種別毎での得点計算は行わない。
- 17.5 提示されたレース、またはシリーズの成績結果の中に誤りがあるとして訂正を要請する場合、レース委員会事務局にある「得点照会申請書」に所定の事項を記入し、提出することで得点、及び成績の訂正を要請することができる。

## 18 安全規定【NP】

- 18.1 参加艇は、クラスルールに規定されている場合、曳船用ロープを搭載していなければならない。
- 18.2 【NP】 【SP】 出艇申告、及び帰着申告
- (a) 出艇申告、及び帰着申告は艇長の署名により行う。
  - (b) 出艇申告は、各日の最初のレースのスタート予告信号予定時刻の 60 分前から受け付ける。再出艇の場合は随時受け付ける。署名は出艇（再出艇）までに完了されなければならない。
  - (c) 帰着した艇の艇長は、速やかに帰着申告に署名しなければならない。
  - (d) 申告場所は、管理棟玄関前とする。
- 18.3 【NP】 【SP】 レースからリタイアしようとする艇、及び引き続き行われるレースに出走しない艇は、可能な場合にはリタイアの意思を近くのレース委員会艇に伝え、速やかにレース・エリアを離れなければならない。帰着後は直ちに SI18.1(c)の帰着申告を行った上、レース委員会事務局で取得できる「リタイア報告書」に記載し、提出しなければならない。
- 18.4 レース委員会、艇が安全に帆走できないと判断した場合は、リタイアを勧告することができる。また、艇が緊急救助を必要とするような危険な状態と判断した場合は、強制的に救助活動を行うことがある。この場合は救済要求の根拠にはならない。これは RRS62.1(a)を変更している。

## 19 【NP】 【DP】 装備の交換と計測のチェック

- 19.1 損傷または紛失した装備の交換は、テクニカル委員会またはレース委員会の承認なしでは許可されない。交換の要請は、最初の妥当な機会にその委員会へ『装備交換申請書』を提出し、許可を得なければならない。
- 19.2 艇、ボードまたは装備は、規則に従っていることを確認するため、いつでも検査されることがある。

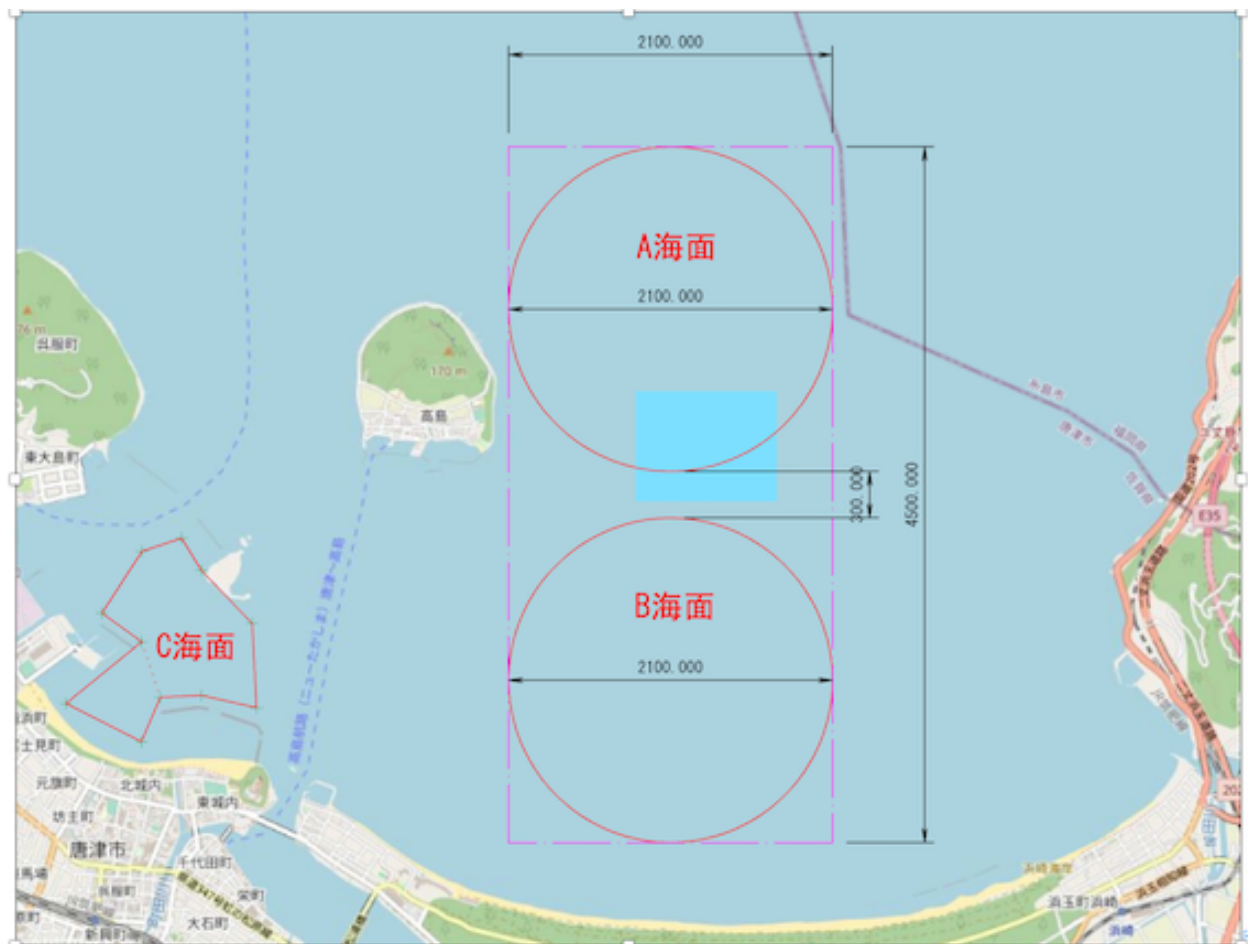
## 20 リスク・ステートメント

- 20.1 RRS3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任はその艇のみにある。』とある。競技者が大会に参加することは、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的危険も伴う行動であることに合意することを意味する。それらは強風、荒れた海、急激な天候の変化、機器の故障、操船の誤り、他艇の未熟な操船術、不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などである。セーリング・スポーツ固有の重篤なリスクとしては、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない傷害、死亡などがある。
- 20.2 本大会の競技者は、自分自身の責任で参加する(RRS3『レースをすることの決定』参照)。主催団体は大会の前後、及び期間中に生じた物的損害または人身傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

運営艇の標識は、以下のとおりとする。

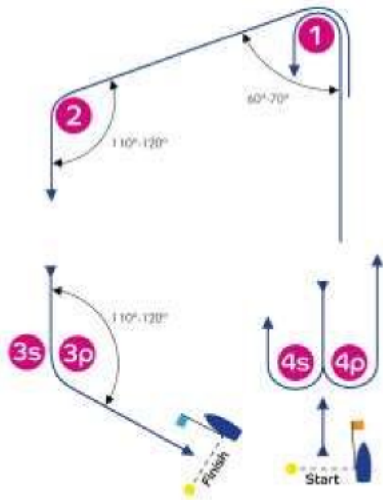
- ・レース委員会艇・・・・・・白色旗
- ・プロテスト委員会艇・・・・・・黄色地に「黒の JURY の文字」

添付図A レースエリア



添付図 B コース

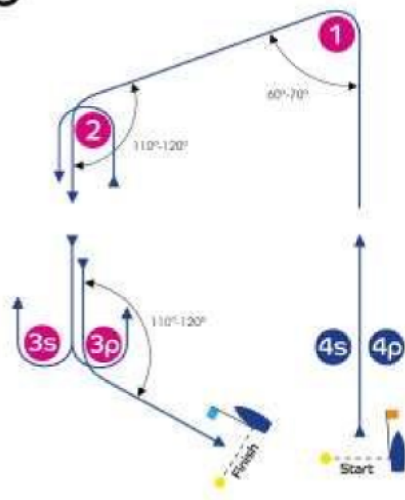
I



Course: Inner Trapezoid

Signal	Mark Rounding Order
I2	Start - 1 - 4s/4p - 1 - 2 - 3p - Finish
I3	Start - 1 - 4s/4p - 1 - 4s/4p - 1 - 2 - 3p - Finish
I4	Start - 1 - 4s/4p - 1 - 4s/4p - 1 - 4s/4p - 1 - 2 - 3p - Finish

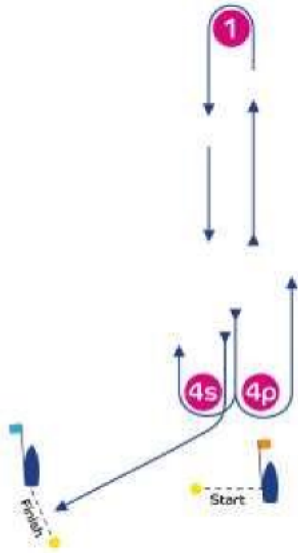
O



Course: Outer Trapezoid

Signal	Mark Rounding Order
O2	Start - 1 - 2 - 3s/3p - 2 - 3p - Finish
O3	Start - 1 - 2 - 3s/3p - 2 - 3s/3p - 2 - 3p - Finish
O4	Start - 1 - 2 - 3s/3p - 2 - 3s/3p - 2 - 3s/3p - 2 - 3p - Finish

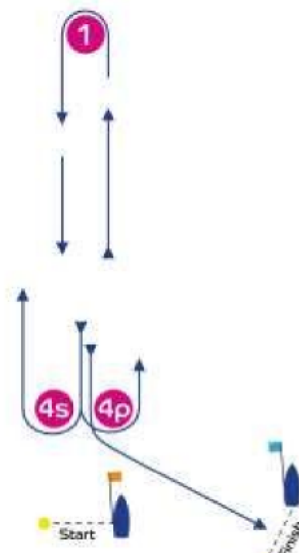
LG



Course: Windward/Leeward

Signal	Mark Rounding Order
LG2	Start - 1 - 4s/4p - 1 - 4s - Finish
LG3	Start - 1 - 4s/4p - 1 - 4s/4p - 1 - 4s - Finish
LG4	Start - 1 - 4s/4p - 1 - 4s/4p - 1 - 4s/4p - 1 - 4s - Finish

LR



Course: Windward/Leeward

Signal	Mark Rounding Order
LR2	Start - 1 - 4s/4p - 1 - 4p - Finish
LR3	Start - 1 - 4s/4p - 1 - 4s/4p - 1 - 4p - Finish
LR4	Start - 1 - 4s/4p - 1 - 4s/4p - 1 - 4s/4p - 1 - 4p - Finish